

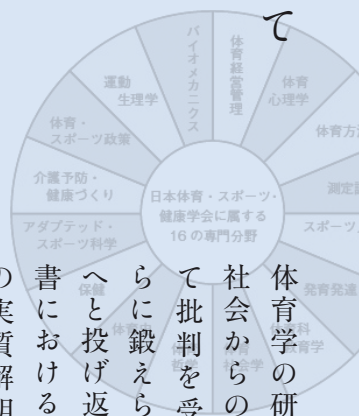
「身体教育」を超えた総合科学として
 人文・社会・医科学に及ぶ全分野を眺望し
 その本質と使命をさぐる

林洋輔
 Yosuke Hayashi

体育の 学とは なにか

Study of Taiiku

定価(本体3,800円+税)
 四六版・上製・456ページ
 ISBN978-4-8105-2145-0



体育学の研究成果とは常に
 社会からの期待と吟味そし
 て批判を受けることで、さ
 らに鍛えられた成果を社会
 へと投げ返す。それゆえ、本
 書における「体育 Taiiku」
 の実質解明は、体育学の研
 究成果の向かう先である社
 会へ今後どのような立ち位
 置で臨めば良いかについて
 も、基礎となる知見を提供
 しうるだろう。(序章)

主要目次

序章 体育学への道

- 1 総序—体育学とは
- 2 「体育」の実質が問われるまで
- 3 探求方法の問題

第1章 体育を生きる人間

—体育学人文科学系

- 1 体育哲学
- 2 体育史
- 3 スポーツ人類学

第2章 社会を見すえて

—体育学社会科学系

- 1 体育科教育学
- 2 社会と産業、そして保健
- 3 「こころ」の問題

第3章 より完成する方へ

—体育学医科学系

- 1 体育の医科学系研究
- 2 身体とその動き、または健康
- 3 「体育 Taiiku」の未来?
 —学術会議提言の先に

結章 体育学からの道

あとがき
 人名・事項索引／参考文献一覧

著者
 林洋輔 Yosuke Hayashi

1982年、島根県生まれ。筑波大
 学体育専門学群卒業。筑波大学大
 院人間総合科学研究科博士後期課
 程体育科学専攻修了。博士(体育科
 学)。筑波大学体育系研究員、国士館
 大学体育学部附属体育研究所・特別
 研究員を経て、現在、大阪教育大学
 教育学部保健体育部門・准教授。著
 書に『デカルト哲学と身体教育』(道
 和書院、2014年)、『たくましいこ
 ころとかしいからだ—身心統合
 のスポーツサイエンス』(共著、大修館
 書店、2016年)、主要論文に『学
 問における体育 Taiiku 概念』、『体
 育学研究』総説論文の結集に観るそ
 の創出と変遷』(『体育学研究』第65
 巻、2020年、607-626頁)
 など。日本体育・スポーツ・健康学会
 学会賞、日本体育学会浅田学術奨励
 賞、日本体育学会・学会大会若手研
 究者奨励賞、身体運動文化学会若手
 研究者奨励賞